

2017年3月30日（木）

報道関係各位

タイムズ24株式会社

カーシェアにアラウンドビューモニター装備車両を 1,000 台導入！ 日産自動車と「タイムズカープラス」が事故削減に向けて連携

タイムズ24株式会社（本社：東京都千代田区、社長：西川光一）は、事故削減のため、カーシェアリングサービス「タイムズカープラス」において、2017年末までにアラウンドビューモニターを装備した日産「ノート」を1,000台導入します。これに伴い、日産自動車と共同キャンペーンを実施します。

「タイムズカープラス」は、“ミチカ”“オトク”“ベンリ”をコンセプトに、46都道府県に31車種、約17,000台を配備しています。無人でクルマを貸し出すことから、24時間365日、15分という短時間から利用できる手軽さが評価され、多くの方にご利用いただいています。

車両の増設による利便性向上を図るとともに、利用される方の運転に対する不安を払拭するため、駐車に特化した「タイムズレッスン」の開催や、全車両へのバックモニターの導入等の取り組みを行っています。

今回導入する日産ノートに装備されているアラウンドビューモニターは、駐車時などに車両を上から見下ろす視点で周囲を表示します。さらに周囲の移動物を検知し、アラウンドビューモニターのディスプレイ上の表示と音でドライバーの注意を喚起する機能があり、ドライバーの方がいつでも安心して運転できるようサポートします。

本取り組みに伴い、日産自動車と共同キャンペーンを実施します。

【キャンペーン概要】

名称：アラウンドビューモニターを体感！

日産×タイムズ24 コラボキャンペーン

期間：2017年4月7日（金）～2017年9月30日（土）

内容：キャンペーン期間中、タイムズカープラスに装備したアラウンドビューモニター装備の日産ノートを利用され、アンケートにご回答いただいた方の中から抽選で毎月200名様に「15分プラスeチケット」をプレゼント（総勢1,200名様）



ご回答いただいたアンケートデータをマーケティング活動の他、安全装備の拡充や改善に活用するなど、事故削減に向け、日産自動車と連携を図ってまいります。

タイムズ24は、「快適なクルマ社会の実現」に向け、カーシェアリングサービス「タイムズカープラス」をよりベンリで使いやすい移動手段とするべく、拠点の拡大を推進すると同時に、安全・安心にご利用いただけるようサービスの拡充に取り組んでまいります。

【タイムズカープラス概要】 <http://plus.timescar.jp/>

◆ステーション数、車両数、会員数（2017年2月末）

8,953ステーション、17,115台、767,198人

◆展開エリア：46都道府県

◆利用料金

料金体系		法人プラン	学生プラン	個人プラン
カード発行料		648円	1,550円	1,550円
月額基本料金		無料	無料	1,030円 (無料利用分1,030円分含む)
利用料金	ベーシック	206円/15分		
	プレミアム	412円/15分		

◆利用方法

1.携帯電話やパソコンなどで予約をして
カーシェアリングステーションへ



2.リアガラス等にあるカード読み取り部分に
会員カードをかざし、車両のドアロックを解除



3.助手席の前のグローブボックス内にあるキー
ボックスから、クルマのキー取り出す



4.通常のクルマと同じ操作方法で運転。返却は
借りたカーシェアリングステーションへ



【会社概要】

タイムズ24株式会社は、24時間無人時間貸駐車場のパイオニア企業です。

2017年2月末現在、47都道府県において16,154件 564,110台のタイムズ駐車場を展開しています。2009年には、タイムズ駐車場のネットワークを活かし、カーシェアリングサービス「タイムズカープラス」の展開を開始、快適なクルマ社会の実現を目指しています。